

2024-02

稲敷市

防災  
災害生活  
安全

作品タイトル

# 生命財産を守る水

解説

第25回優秀賞

稲敷市

この作品のよさは2つあります。1つ目は、授業で習ったことをもとに、調査のテーマを決めている点です。学校で学習することには、たくさんの調べて考えるヒントが含まれています。授業をがんばることで、「本当かな?」「どうなのだろう?」など、新しい問いが見つけれられるようになる力が身に付きます。2つ目は、調べたことを友達と協力して地図にまとめたことで、多くの気づきが見出せたことです。「気付いたこと」の中には、この後の学習につながっていく、たくさんの魅力的な「はてな(?)」が書かれています。友達とまとめたことについて議論することで、大切なことに気付く力が身に付きます。自分たちの住む地域をよりよくしていくために、これからもたくさん「問いをもって」「調べてまとめ、考えて」くれることを期待させる作品です。

制作者

稲敷市立沼里小学校

3年 宮内 琥太郎、村 里桜奈、4年 石橋 隼翔、岩戸 虎春、土井 椰瑳

作者による紹介

消火栓や防火水そうは、火事が大きくなるのを防いでくれる、とても大切なものです。火事は、ぼくたちの家や大切なものだけでなく、生命や健康さえもうばってしまうことがあります。つまり、火事が大きくなるのを防いでくれる消火栓や防火水そうの水は、まさに「生命財産を守る水」です。身近な消火栓や防火水そうの分布を実際に地図で表すことで、地いき全体に設置された様子がわかり、そこからわかる発見がたくさんありました。